

【序論について】

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
1	3～5ページ 3 社会潮流	SDGsについて、それを掲げまちづくりに取り組んでいくという内容にしてはどうか。 SDGsは(8)地方分権の進展と持続可能な行財政運営ではなく、(5)環境保全に向けた取り組みと自然との調査の項目に記載してはどうか。	3ページ 社会潮流に『(1)SDGsの取り組み』の項目を追加し、地方においても市町村を含む地域関係者などが主体的に連携した取り組みが求められていることを記載しました。
※		【ハローワーク岐阜様より】社会潮流の中に、働き方改革、ワークライフバランスの推進、就職氷河期世代の活躍支援などの取り組みについて記載してはどうか。	4ページ 社会潮流『(3)経済、雇用情勢の変化』に追記いたしました。
2	16～17ページ 6 財政の状況	各項目に説明書きを追加してわかりやすくしてはどうか。	各項目に説明書きを追加しました。
3	18～21ページ 7 住民意識調査からみる当町	(1)今後の定住意向、(2)施策の現況と重要度について、グラフ化してわかりやすくしてはどうか。	グラフ化しました。

【基本構想について】

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
4	2ページ 2 将来人口(2)年齢階層別人口の設定	高齢化社会が問題視されている中、構成割合を据え置きに設定していることについて、再検討してはどうか。	再度、検討させていただいた結果、社人研の推計では、老年人口割合が28.7%であることから、事務局案としては高齢化社会を見据え、原案どおり2015年度の割合(高齢人口割合 27.1%)を保つことを目標としたいと考えています。
5	4～6ページ 4 基本方向	リバーサイドタウンかさまつ計画が実現されれば町が大きく変わるため、もっと計画に記載してはどうか。	5ページ『基本方向3 にぎわいと活力あふれる創造のまち』の理念の中に、「リバーサイドタウンかさまつ計画の令和に即した事業展開を図り、新たな”にぎわい”を創造し」と追記し、施策を展開していきます。

【基本計画について】

基本方向1 ぬくもりと笑顔あふれる思いやりのまち について

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
6	7ページ (4)障がいのある人の福祉の推進	連携事案として具体的な団体名などを記載してはどうか。	『現状と課題、今後の方向性など』の2項目目に「基幹相談支援センター・相談支援事業所など」と具体的に追記いたしました。
7	8ページ (5)子ども・子育て支援、幼児教育の推進	親を支援する「子育て支援」に加え、子を支援する「子ども支援」という考え方を記載してはどうか。	『現状と課題、今後の方向性など』の5項目目に「子どもの権利を保障し、子どもの支援を促進をすることを目的とする」と追記いたしました。
8	10ページ (6)人権尊重社会の推進	『現状と課題、今後の方向性など』の2項目目の男女共同参画プランについて「法律や制度上の平等を理解している人は多いが、社会通念における考え方の理解がどこまで進んでいるかが課題である」「地域活動や学校教育の場では男女平等は進んでいるが、職場や家庭生活など比較的小規模の小さい組織において不平等感を感じている人も多い」といった内容を記載してはどうか。	「男女共同参画社会に関する関心度・認知度も高まりつつありますが、社会通念における考え方の理解がどこまで進んでいるかが課題となっています。また、女性登用率や男性の育児休業取得などは、職場や家庭などの比較的小規模の小さい組織においては成果が現れたとはいえないのが現状です。」と表現を修正いたしました。
9		LGBTQという考え方もあるため、比較検討をお願いしたい。 ※LGBT-Q:クエスチョニング⇒性自認が決まっていない状態のかたをいいます	検討した結果、語句の認知度などをふまえ、原案通り「LGBTなど」の表現とします。

基本方向2 未来へ繋ぐ心豊かな人づくりのまち について

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
10	12～13ページ (1)学校教育の充実	無農薬や地産地消を絡めた指標を定めてはどうか。	無農薬や地産地消を絡めた食材の数値化は困難であり、指標としては定めないものとしませんが、安全安心な学校給食の提供への取り組みを引き続き進めていきます。

基本方向3 にぎわいと活力あふれる創造のまち について

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
11	18ページ (1)農業の振興	「市民農園」を導入してはどうか。農業委員会でも取り組みたいと考えている。	『主な取り組み ①都市農業の推進・農業体験などを通じた農地の有効利用の推進』の実施計画の中で「市民農園」に関する施策を展開していきたいと考えています。
12	19ページ (2)商工業の振興	商工会としても計画に協力していきたいと考えている。	『(2)商工業の振興』において、町としても商工会と協力して施策を展開していきたいと考えています。
13	22ページ (4)コミュニティ活動と活発なまちづくり活動の推進	移住定住施策について、町外者に向けても笠松町の良さをPRできるような計画としてほしい。	『現状と課題、今後の方向性など』の5項目目に、「町内外へ情報を発信し」と追記しました。
14		笠松町協働型町民活動促進事業補助金についての説明書きを追加してはどうか。	説明書きを追記しました。

基本方向4 便利で快適に暮らせるやすらぎのまち について

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
15	27ページ (4)良好な住環境の創出	トンボ池は貴重な観光資源であるため、保護・整備を続けてほしい。	『現状と課題、今後の方向性など』の2項目目に「トンボ池の再生が完了しましたが、引き続き、良好でうるおいのある住環境保全のため、適正な維持管理に取り組む必要があります。」と追記しました。

基本方向5 安全で安心して暮らせる住みよいまち について

意見番号	指摘箇所	いただいたご意見の要旨	笠松町の考え方
16	30ページ (1)防災対策の推進	木曾川が身近にあることから、防災教育の重要性を提唱していくことは大切であるとする。	『②地域における防災・災害時対策の推進・地域における防災訓練の実施』の実施計画の中で、施策を展開していきたいと考えています。